



香林

こうりん
 香林山 無量寺
 機関紙 第6号
 発行者 堤俊海
 香林編集委員会
 久留米市本町 8-4
 TEL0942-32-3010
 FAX0942-32-2701

よい子の集い 参加者募集

小学生を対象とした1泊2日の修養会です。

浄土宗寺院の若い和尚さんが指導します。

日時 平成8年7月24～25日
 集合7月24日午後2時 解散25日午後3時
 場所 大本山善導寺(久留米市善導寺町)
 主催 筑後浄土宗青年会
 参加資格 小学生男女(定員80名)
 持参品 鉛筆、夏休みの友、ノート、洗面具、雑巾、色えんぴつ、薬(虫刺され用) トレーナー(寝巻代用)、パジャマ
 会費 4,000円
 申し込み締め切り 7月9日
 無量寺に申込書があります。

大本山善導寺開基800年大法要

平成8年10月16日～20日

ひろさちや講演会

演題「わがふるさと浄土」

平成8年10月17日午後3時より
 大本山 善導寺(久留米市善導寺町)にて
 主催 九州ブロック浄土宗青年会
 会費 無料(どなたでも参加できます)

法要の期間中は耳納ちんぜいまつりも併せておこなわれ、善導寺の内外で多彩な催しがおこなわれます。大楠ステージ、ライトアップ、雅楽、箏曲、詠唱、1200メートルの世界一の大数珠繰り、等々

法然上人のごとば

第二(立教開宗)

おおよそ、仏教多しといえども、所詮、戒定慧の三学をばさぎず。所謂小乗の戒定慧、大乘の戒定慧、顕教の戒定慧、密教の戒定慧也。「しかるに、わがこの身は、戒行において、一戒をも、たもたず、禅定において、一つもこれをえず。人師釈して、已羅清浄ならざれば、三昧現前せずといえり。」又、凡夫の心は物に、したがいて、うつりやすし。

たとえば猿候の枝に、つたうがごとし。まことに散乱して動じゃすく、一心しづまりがたし。「無漏の正智、なによりよてか、おこらんや。若し無漏の智剣なくば、いかでか悪業煩惱のきづなを断たんや。」悪業煩惱のきづなを断たずば、なんぞ生死繫縛の身を解脱することを得んや。悲しきかな、悲しきかな、いかがせん、いかがせん。「ここに我等ごときは、すでに戒

定慧の三学の器にあらず。この三学のほかに、我が心に相應する法門ありや、我が身に堪えたる修行やあると、「よろづに智者にもとめ、諸々の学者に問ぶらいしに、教しつるに人もなく、示すに輩もなし。然る間、嘆き嘆き、経蔵に入り、悲しみ悲しみ、聖經にむかいて、手づから、身づから、開き見しに、「善導和尚の観經の疏の、一心に専ら弥陀の名号を念じ、行住坐臥に時節の久近を問わず、念々に捨てざる、もの、これを正定の業と名づく、彼の仏の願に順するが故に。という文を見得てのち、「我等がごとくの無智の身は、偏にこの文をおおぎ、もっぱらこのことわりを、たのみて念々不捨の称名を修して、決定往生の業因に備うべし。」

法然上人御法語より

平成八年度法事年回表

一周忌	平成七年に亡くなられた方
三回忌	平成六年に亡くなられた方
七回忌	平成二年
十三回忌	昭和五十九年
十七回忌	昭和五十五年
二十五回忌	昭和四十七年
三十三回忌	昭和三十九年
五十回忌	昭和二十二年

詳細は本堂に掲示しています。

念仏講
 法然上人の御命日に寺の本堂にお経をあげ念仏を唱えて上人を忍ぶとともに、お念仏に精進させていただく講中で、浄土宗の寺院では古くから行われています。
 毎月二十五日午前十一時より
 (変更の場合あり)
 十四日会
 毎月十四日(八月はお休み)午後七時より本堂にてお経の練習とお念仏の会です。十四日会は浄土宗開宗の日(三月十四日)と善導大師の御命日(三月十四日)にちなんで行っております。
 浄土宗の歴史や教義、お経の解釈、などもしています。……

浄土宗新聞

読みましょう
 毎月1日発行 紙面12ページ 1部年間購読料 1,440円(送料込み)
 ご自宅へ直送します。
お申し込みはハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、菩提寺名を書いて次のところへどうぞ
 購読開始号()月号から希望するかも記入してください。
 〒105 東京都港区芝公園4-7-4 浄土宗東京事務所内
 浄土宗新聞編集室

大施餓鬼 法要

世がきえ 施餓鬼会とは

餓鬼の為に諸種の飲食を施す法会で「施食会」とも、「冥陽会」ともいう。本来は別に期日を定めず、随時に修す法会であったが、いつのころからか孟蘭盆会と混じり、孟蘭盆会るとき、またはその前後に行われ、餓鬼に施食する善根功德をもって、亡者の滅罪追福のために修せられるようになった。

(2)

その作法は供養壇を設け、五如来(あるいは七如来)の幡を懸け、壇上に三界万霊位牌を安置し、両側に新亡の位牌を並べ飲食などを供えて修するのである。その壇は「施餓鬼棚」といい、幡は「施餓鬼幡」という。五如来とは宝勝如来(多宝如来)、妙色身如来、甘露王如来、広博身如来、離怖畏如来をいい、施餓鬼会はこの五如来を本尊として修するものであって、その名号を称すれ

ば、餓鬼をして滅罪生福、離苦得樂せしむることができるのである。

五如来

五如来の如来とは仏さまのこと。お施餓鬼の法要は五如来の幡をかけて修されます。幡は青、黄、赤、白、黒の五色です。この五色の幡に五如来の名が記されています。青は空、黄は地、赤は火、白は水、黒は風の性質を表しています。

宝勝如来(多宝如来)

布施をせず、むさぼりの業をなしたため餓鬼世界で苦しんでいる者を救済し、円満ならしめる仏さま。この仏様は釈迦如来とともに多宝塔の中にまつられています。そして多宝如来と釈迦如来はもとも同一のものとされ、一体並座した仏様は、すべての人々を、永遠に救い続けることを象徴しているのです。

妙色身如来

阿閃(あしゆく)仏のことです。悪行業のため、みにくい身体、形相の餓鬼を救う仏さま。妙(美しい)なる色身(からだ)の仏さまです。施餓鬼供養すれば、供養する私たちもおだやかな表情になれるのです。「阿閃」とは「無瞋恚」と同じ意味で、怒みや怒りを抱かないことだとされています。東方世界に妙喜浄土をたてた仏さま。

甘露王如来

阿弥陀さまのことです。餓鬼世界は苦しみの世界です。その苦しみを取り除き、身心を快樂なさしめていただける仏さま。甘露とは、身心をつるおわしてくれらることです。阿弥陀さまが無量寿如来、無量光如来と呼ばれているのはこの仏さまの智慧(光)と慈悲(寿)が無量(かぎりない)ということを意味しているのです。

広博身如来

大日如来のことです。食べたくても、のどが狭くて食べることができない餓鬼の咽喉を大きくして飲食の楽しみを与えてくださる仏さまです。宇宙の生命、人間、天地

のすべてを仏格化した仏さまです。**離怖畏如来** お釈迦様のことです。餓鬼世界では、餓鬼は恐怖におののいています。その恐怖を取り除いていただけます。

孟蘭盆会

「孟蘭盆経」には仏弟子目連が六神通を得て、父母の恩に報いるために餓鬼道におちて苦しんでいる母を救済しようとし、目連は鉢に飯を盛って母に食べさせようとしたところ、飯食が口に入る前に炎と化してしまい、ついに食べる事ができなかつた。これを大いに悲しみ、仏陀にたずねたところ、母の罪根が深く、たとえ孝順の心が深くとも一人の力ではどうすることもできない。そこで仏陀は目連に七月十五日僧自恣(雨安居の最終日)にあたって懺悔を行う日(盂蘭盆会)の時に、七世の父母および現在の父母の危難中の者のために、飯百

味五果ほかを供え、世の甘美を尽くして盆中にのせ、十方大徳の衆僧を供養すべしとあり、また、十方の衆僧はまず施主家のために、七世の父母を祝願してその後供養をうけるのであると示されたので、目連は歡喜して孟蘭盆会を催し、母のために供養したので、餓鬼の苦しみからのがれることができた。この行事が未来世の仏弟子が孝順を行い、父母を救済しようとする者のために伝えられた。

日本語の中の仏教

あばた

あばたの語源は、アルプダまたはアッパダという梵語あるいはパ(リ語)いずれも古代インド語の音写で、できものの意である。經典には、八寒地獄の一つに阿浮陀地獄というのが説かれている。

この地獄は、生前嘘をついたり悪口を言ったり聖者を侮蔑するよつな言を吐いた者が落ちるところで、極寒にさらされるため、身体中に悪性のできものができて苦しむといわれている。

(3)

万物のみ恵みに感謝して食事を頂きましよう。

食作法(じきさほう)

食前のことば

ほんとうに生きんがために今この食を頂きます。
与えられたる天地の恵みに感謝いたします。
南無阿弥陀仏、頂きます。

食後のことば

われ食を終わりにて、心豊かにちから身にみつ
おのがつとめにいそしみ誓つてご恩に報いたてまつらん。
十念 じちそつさま

仏事のQ&A

Q 都会で父が亡くなりましたので、葬儀屋さんの紹介してもらいたお寺さんにお葬式をしてもらいました。ところが、三十五日に郷里の菩提寺に納骨してもらおうとしましたところ、菩提寺からすじ

が通らないといわれました。どういうわけでしょうか?
A 郷里のお寺があなたの家の菩提寺であり、現に先祖の供養を依頼し、また新しい故人の遺骨を埋葬するなら、そのお寺があなたの家の菩提寺であることははっきりした事実です。檀家と菩提寺の関係は、その宗派のおしえと儀礼を信じて、宗教儀礼を依頼し、また寺院の護持を履行する関係であります。ですから、菩提寺の了承を得ないで他の寺院に儀礼を依頼して、納骨だけは依頼してゆくというのはすじが通らないことになりました。もしも、遠隔地のため菩提寺に来てもらえないときには、菩提寺の了解と指導のもとに、菩提寺の知り合いのお寺などを紹介してもらったりする必要がありません。

またその場合でも戒名は菩提寺からつけていただくようにしましょう。(仏教葬祭大辞典より)

掲示板ができました。

久留米市教育委員会より本尊様である国指定重要文化財阿弥陀如



来を知らせる立派な掲示板を境内に設置していただきました。

浄土宗の時間

あなたに贈るラジオ番組

- 九州毎日放送
- 日曜日 午前六時三十分より
- 文化放送
- 日曜日 午前五時三十五分より
- 中部日本放送
- 日曜日 午前六時五分より
- 毎日放送
- 日曜日 午前五時三十五分より